

2023年3月1日

# 公益財団法人 日本フィランソロピック財団

## 第1回「未来の介護基金」助成

### 募集要項

応募締切：2023年4月14日（金）17:00

#### 1. 基金の目的

日本で介護保険制度が発足してから約20年が経ちました。その間、総人口に占める65歳以上の比率は2000年の17%から、2022年4月には約30%へと上昇、高齢化が進展しました。様々な試行錯誤はありながらも、介護サービス職事業者の多様化（株式会社のよような営利団体、社会福祉法人やNPOなどの非営利団体など）、サービス内容の多様化（施設に加えて在宅・通所介護の拡大）などを通して、業界として発展してきました。その結果、介護保険制度が高齢者の介護を一定水準まで支えているのが現状です。

一方で、高齢人口のさらなる増加に備え、介護サービス従事者の人材や財源の確保に加えて、当事者本人（または家族）の価値観にそった要望への対応、高齢者の方が本当に生き生きとした人生を送るための支援など、現在の介護保険制度の枠組みを超えたサービスを拡大・充実させる余地があります。

そのためにも、介護業界は今後も既存の枠にとらわれず新たな発想で発展し続ける必要があると考えます。

本基金は、介護業界で活動する非営利団体や個人が、高齢者にとって理想の介護・自立支援を模索し実現する活動を助成いたします。助成には、医療・福祉等に関連する企業、自治体及び各種団体への支援等を通じて、業界の担い手である人材を育成する事業の支援を含みます。

## 2. 募集の概要

対象分野	高齢者に対する介護や支援の提供
対象となる事業 テーマ	高齢者が生き生きと暮らすための理想の介護・自立支援を模索し実現する活動またはそれらを通じて行う人材育成 ※本公募では日本国内で実施する事業が対象です。 ※本公募において、「高齢者」は、65歳以上を想定しています。 65歳未満の方が含まれる場合でも主たる支援先が65歳以上であれば対象となります。
対象となる団体	<ul style="list-style-type: none"><li>• 社団法人・財団法人（一般及び公益）、社会福祉法人、特定非営利活動法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含みます） ※営利を目的とした組織（株式会社等）は含みません。</li><li>• 日本国内に事務所がある団体</li><li>• 活動実績2年以上の団体</li></ul>
対象となる経費	応募事業の実施に必要な費用全般（応募事業に従事するスタッフ等の人件費・管理費を含む）
1団体あたりの 助成金額	50万円以上 （最大300万円まで）
助成総額	最大1,000万円（予定）
採択団体数	3-5団体（予定）
助成対象期間	2023年7月から1年間（2023年6月下旬に助成金支払を予定）
公募開始	2023年3月1日（水）
公募締切	2023年4月14日（金）17時
選考結果通知	2023年6月中旬（予定）

### 3. 助成対象事業

- 既存の介護保険制度の枠組みに捉われることなく、高齢者が生き生きと暮らすための理想の介護・自立支援を模索し実現する活動のうち以下のいずれかを満たすもの
  - ◇ 既存事業・サービスの拡大・改善または効率化
  - ◇ 既存事業の知見を活かした新規事業・サービス

※本公募では日本国内で実施する事業が対象です。

※支援・サービス対象は社会からの支援を必要とする高齢者を想定しておりますが、必ずしも要介護認定を受けている必要はありません。

#### 【助成対象事業例】

- 介護や支援を必要とする高齢者が支援を受けるだけでなく、社会参加できる人材として活躍するための支援
- 介護や支援を必要とする高齢者の希望や夢などを叶えるなど利用者へ寄り添った支援を行う取り組み
- 介護や支援を必要とする高齢者の自立を促す取り組み（実効的な予防支援や要介護度を下げる取り組みなど）
- 支援を必要とする高齢者の孤立解消、スキル獲得など
- その他あるべき介護や新しい介護を作り出すための活動
- 上記を実現するための中間支援

※上記の事業はあくまで一例です。応募しようとするテーマが助成対象となるかどうかご不明な場合は、事務局までお問い合わせください。

### 4. 助成対象団体

- 社団法人・財団法人（一般及び公益）、社会福祉法人、特定非営利活動法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含まれます）
  - ※ 営利を目的とした組織（株式会社等）は含みません。
- 日本国内に事務所がある団体
- 活動実績2年以上の団体
- 後述の「9. 助成先団体に求められる義務・条件」に同意いただける団体

### 5. 助成金の対象となる経費

応募事業に関連する費用全般

- 応募事業に従事するスタッフ、アルバイト等の人件費（法定福利費含む）や管理費、研修費
- 消耗品費、燃料費、諸謝金、通信運搬費、印刷製本費等、応募事業の運営に必要な事務局経費
- 支援先への提供資金
- 外部の専門家への委託経費
- IT ツールや機材への投資
- その他、必要な経費

※本助成の趣旨に照らして効果的・効率的な予算配分となっているかが審査対象となります。

※応募事業に関わらない要員の人件費や団体運営の費用は対象外です。また、按分根拠が具体的でない一般管理費も対象外となります。

※他の自治体や財団等の補助金・寄付金を活用する事業でも応募はできますが、同一の費用を重複して計上することはできません。

## 6. 選考基準

組織（申請団体）、事業の目的、事業内容・計画について、総合的に判断します。

- (1) 事業の目的：公募趣旨との整合性
- (2) 事業を行う組織（申請団体）：ビジョン、信頼性、組織評価、法令順守
- (3) 事業の確実性：経験や知見
- (4) 事業の持続可能性：計画性、持続性、実施体制
- (5) 事業の独自性、革新性
- (6) 高齢者の QOL 向上への貢献度

(注) 宗教活動や政治活動を目的とした事業・団体、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的とした事業・団体には助成を行いません。

## 7. 助成金額

- 助成総額：1,000 万円（予定）
- 1 団体あたりの助成金額：50 万円～300 万円
- 採択団体数：3～5 団体程度
- 助成対象期間：2023 年 7 月～2024 年 6 月

※最終的な助成金額については、応募時に提出された書類や情報を踏まえ、協議の上で決定となります。

## 8. 選考方法

当財団の選考委員会による書類審査で選考を行います。

※採択の可否に関わらず、選考結果は応募者全員にお知らせします。

※選考の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

## 9. 助成先団体に求められる義務・条件

- 助成金の適正な使用
- 適切なガバナンス・コンプライアンス体制
- 反社会的勢力の排除
- 当財団との助成契約締結
- 成果報告書の提出 等
- 活動報告会への参加 等

## 10. スケジュール

公募開始：2023年3月1日（水）

公募締切：2023年4月14日（金）17:00

結果通知：2023年6月中旬（予定）

助成金支払：2023年6月下旬（予定）

※選考結果を応募団体へEメールでお知らせすると同時に、当財団のホームページに助成先を発表します。

## 11. 応募書類

- **応募用紙**（ファイル形式：Word・7ページ以内）

下記リンクからダウンロードしてご記入ください。

[https://np-foundation.or.jp/information/media/1st\\_miraikaigo\\_ouboyoshi.docx](https://np-foundation.or.jp/information/media/1st_miraikaigo_ouboyoshi.docx)

- **団体の紹介資料**（ファイル形式：PDF）

※ 団体概要・パンフレット・アニュアルレポート等、団体の概要や活動内容が分かる一般的な紹介資料をご提出ください。HPやチラシ等をまとめたものをご提出いただいても結構です。

- **過去2事業年度の財務報告書**（ファイル形式：PDF）

※ 様式に指定はございません。貴団体で作成されている収支決算書をご提出ください。

※ 2期分のご提出がない場合は、審査の対象とならない場合がございますので、必ず2期分をご提出ください。

- **団体の今事業年度の収支予算書**（ファイル形式：PDF）

※場合によって追加の資料提出を依頼することがあります。あらかじめご承知おきください。

## 12. 応募方法

助成電子申請システム「Graain」を通じて、11. の必要書類の提出と団体情報等の入力を行っていただきます。

※郵送やメール添付での書類提出は受付対象外となります。必ず「Graain」からご応募ください。

①助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。

<https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login>

※既に「Graain」のアカウントをお持ちの方は、新規アカウントの登録は不要です。既存のアカウントでログインしてください。

★参考：Graain [新規アカウント登録マニュアル](#)

②ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、第1回「未来の介護基金」公募助成を選択してください。

③画面の指示に従って必要情報を入力の上、11. でご用意いただいた書類を申請画面からご提出ください。

★参考：Graain [助成金申請操作マニュアル](#)

※応募後も、審査の進捗や応募者の必要な対応について適宜「Graain」の「ToDo」リストにお知らせが届きます。採択後も必ず同システム内の通知をチェックしてください。

## 13. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考審査情報および連絡用としてだけ使用します。

## 14. お問い合わせ

応募に関してのお問い合わせは、当財団の代表メールアドレスにお送りください。

代表メールアドレス：[info@np-foundation.or.jp](mailto:info@np-foundation.or.jp)

※お問い合わせは、2023年4月14（金）午前9:00までの受付となります。お問い合わせメールは、件名を「未来の介護基金」として、団体名、担当者名、担当者の電話番号を必ず記載ください。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。

## 15. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成や奨学金などを行う事業を行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指しています。

ホームページ：<https://np-foundation.or.jp/>